

一般社団法人室内環境学会 2021 年度 第 1 回通常理事会議事録

日 時：2020 年 11 月 20 日（金）17:00～19:00

場 所：オンライン会議室

出席者

理事：関根嘉香（理事長）、山口 一、篠原直秀、三宅祐一、鍵 直樹、水越厚史、徳村雅弘、一條佑介、

Tin Tin Win Shwe

監事：野口美由貴

事務局：橋本一浩（事務局長）、萬羽郁子（会計）、中島大介、色摩 操

欠席：小沼ルミ

本理事会は総理事数 9 名のうち過半数である 9 名が出席していることから、定款第 34 条により成立した。また同第 33 条により、本理事会の議長は関根理事長が務めた。

議事次第：

1. 2020 年度第 2 回通常理事会議事録 → 承認された。

2. 2020 年度決算報告

萬羽会計より 2020 年度第 8 期会計決算が報告された。6 月に設立された新型コロナ感染対策 WG の活動費として、20 万円を急遽支給したとのこと。また、2019 年度の寄付金を原資とした研究助成金 100 万円を 2020 年度に支出したため、見かけ上は収支マイナスとなっているが実際には 45 万円ほどの黒字との説明がされた。

3. 2020 年度会計監査報告

野口監事より 2020 年度会計監査について、活動状況及び予算執行状況は適性であると報告された。なお付帯意見として、アルバイト料や謝金の金額が一律でないとの指摘があり、事務局にて金額の目安表を作成することとなった。

4. 2020 年度事業報告

橋本事務局長より 2020 年度事業報告について説明があった。

5. 各委員会報告

学術委員会：篠原委員長より、学生懇談会の実施、各分科会の活動支援、賞の検討など例年通りの活動を行ったと報告された。また、新型コロナ感染対策に関する既存研究を整理し、学会ホームページ上で公開した。

出版委員会：徳村委員長より、例年通りの活動で計 3 号の学会誌を発刊した。2020 年度より著作権移譲同意書の提出方法を変更し手続きを円滑にした。また J-stage に掲載していない学会誌の記事を学会 HP に掲載した。

標準法認定管理委員会：鍵委員長より、2020 年度も例年通りの活動だったと報告された。申請案件は無かったとのこと。

事業委員会：山口委員長より、例年通り、協賛依頼の審議、学会永年賞の審議などを行なったと報告があった。しかし、講演会は新型コロナウイルス流行の影響により中止となり、来年以降の講演

会の在り方を考えていくとのこと。

広報委員会：水越委員長より、HP 更新・管理、ニューズレター配信、チラシ作成、学術大会 HP の作成など例年通りの活動を行なったと報告があった。また、出版委員会との共同作業として、J-stage に掲載していない学会誌の記事を学会 HP に掲載した。

社会連携委員会：三宅委員長より、例年通り、国内企業や海外団体との情報交換を行ったとの報告があった。また、2019 学術大会において国際シンポジウムを企画し、台湾・韓国・ミャンマーから講演者を招待したとのこと。

各地方支部：資料に基づき、各支部長から報告があった。

6. 新評議員の応募状況

橋本事務局長より評議員の応募状況について報告があった。

7. 室内環境学会永年賞

関根理事長より表彰法人会員（アメニティ・テクノロジー社）について報告があった。

8. 2020 年度室内環境学会査読者賞

徳村編集委員長より査読者賞の受賞者（伊藤一秀先生、松村年郎先生）について報告があった。本件は評議員へ諮問し、異論が無いことを確認済みのため、関根理事長によって決定された。

9. 2019 年度室内環境学会賞・論文賞

橋本事務局長より学会賞・論文賞（「静電気力によるマイクロプラズマ電極上に堆積した微粒子除去の研究」清水一男、野中大輔、クリストフヤロスロフ、マリウスブラジャン、23(2) : 141-150）について報告があった。本件は評議員会へ諮問し、異論が無いことを確認済みのため、関根理事長によって決定された。

10. 2020 年室内環境学会学術大会

2020 年室内環境学会学術大会の準備状況について一條理事より説明があった。現地発表とオンライン発表を同時実施する「ハイブリット開催」として準備が進んでいるとのこと。現地での新型コロナ感染対策の準備状況についても説明された。また、分科会セミナーの現地開催は無しとし、学会誌上での発表報告とすることになった。

11. 2021 年室内環境学会学術大会

2021 年室内環境学会学術大会の準備状況について吉田関西支部長より説明があった。大会長は山中俊夫会員に決定し、12 月 2 日・3 日に京都リサーチパーク（京都府京都市）にて開催予定。新型コロナウイルスの流行状況を見極めて、開催の方法について慎重に検討していきたいとのこと。

12. 2021 年度予算案の修正

関根理事長より 2021 年度予算修正の提案があった。2020 年学術大会の新型コロナ感染対策の一環として、口頭発表をオンライン配信するための費用として 20 万円を追加で計上する案。出席理事の全会一致で承認された。

13. 理事長候補選挙結果報告

理事長候補選挙の開票結果について橋本事務局長より、山口一会員が理事長候補に選出されたとの報告が

あった。

14. その他

- ・事務局より2020年10月～2020年11月の入会承認者3名（法人会員4社、正会員11名、学生会員19名）のリストが報告された。また、最近の入会希望者3名（正会員3名）のリストが示され承認された。会員動向として、2020年11月20日時点で正会員356名、法人会員54社（団体）、学生会員45名、シニア会員10名であると報告された。
- ・2020年度総会にて松木秀明先生、呂俊民先生を名誉会員に推戴することとなった。

以上

署名欄

関根嘉香

印

山口 一

印

篠原直秀

印

水越厚史

印

鍵 直樹

印

三宅祐一

印

一條佑介

印

Tin Tin Win Shwe

印